



脱炭素社会の実現に向けた取組を推進するために 脱炭素社会の実現に係る連携協定

7月13日、諏訪信用金庫と脱炭素社会実現に係る連携協定を締結しました。今回の協定は、諏訪6市町村それぞれが、諏訪信用金庫と協定を締結。締結式は、諏訪市役所を会場にして行われました。

協定は、事業者や家庭の活動支援、市町村と事業者の連携促進、グリーン成長分野への事業展開など4項目で連携していく内容となっており、地域の脱炭素の実現に向けた事業を推進し、持続可能な地域社会の実現と地域の成長と発展に寄与することを目的としています。



交流を深め、互いの国の生活や文化に触れる ロングモント市とのホームステイ交流事業

7月17日、茅野市の姉妹都市「アメリカ合衆国コロラド州ロングモント市」とのホームステイ交流事業が4年ぶりに再開され、ロングモント市から5人の生徒と2人の付添者が訪れました。当日は、ゆいわーく茅野でウェルカムパーティーが行われ、生徒たちを歓迎しました。

25日までの滞在期間中は、空手体験や盆踊り体験などを通じて、日本の生活文化を体験したり、市内の保育園や小中学校、高校を訪れ、生徒たちと交流を深めました。



防災や健康増進など9項目で協定締結 株式会社クスリのサンロードと包括連携協定

7月4日、株式会社クスリのサンロードと包括連携協定を締結しました。また、企業版ふるさと納税として、同社から100万円が寄附されました。茅野市役所で行われた締結式・受領式には、樋口俊英代表取締役社長が出席しました。

協定は、防災や介護事業の支援、市民の健康増進、観光振興、環境対策などの9項目で連携していく内容となっています。同社は、これまで順次出店先の自治体と協定を結んでおり、県内では茅野市が5市町目となっています。



オオムラサキの飛び交う小泉山体験の森へ 小泉山体験の森 オオムラサキ放蝶会

7月14日、小泉山体験の森で飼育・保護活動をしている国蝶「オオムラサキ」の放蝶会が開催され、親子連れや委員、市関係者ら約30人が参加しました。

放蝶会では、参加者がオオムラサキの入った虫かごを持ち、合図とともに一斉に放ちました。元気に里山に飛び立っていくオオムラサキに手を振るなどして見送りました。

放蝶会の前には、オオムラサキの保護施設の見学も行われ、羽化の様子などを観察したり、写真に収めたりして楽しんでいました。